

平成 30 年度第 1 回日進市地域公共交通会議 議事録

日 時 平成 30 年 10 月 3 日 (水) 午前 9 時 30 分から  
 場 所 日進市役所 4 階 第 4 会議室  
 出 席 者 松本幸正 (会長)、川口洋子 (委員)、栗木康年 (代理出席)、臼井雅宏 (代理出席)、  
 佐藤幸太 (委員)、早川元康 (委員)、二輪昭宏 (委員)、塚崎有里 (代理出席)、  
 中根卓矢 (代理出席)、小宮山享 (委員)、鈴木直宏 (委員)、新見春子 (委員)、  
 二村裕之 (委員)、寺田裕美 (委員)、二村裕之 (委員)、大竹弘真 (委員)、  
 青山雅道 (委員)、林考 (オブザーバー)  
 欠 席 者 多田直紀 (委員)、河合貴夫 (委員)、松本幸次 (委員)、増田健二 (委員)  
 事 務 局 市民生活部生活安全課  
 傍聴の可否 可  
 傍聴の有無 あり (5 名)  
 報 告 事 項 (1) 前回会議で提出された課題への対応について  
 (2) 平成 30 年 4 月以降の運行実績について  
 議 題 (1) 日進市地域公共交通再編実施計画フォローアップ調査の実施について  
 (2) くるりんばすの利用促進事業について  
 そ の 他 ・台風 21 号上陸時の対応  
 ・にっしん夢まつりのバス運行

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
事 務 局	それでは会議の方へ移りたいと思います。 (会議公開・傍聴者入室)
事 務 局	それでは、会長に議事進行をお渡しします。
会 長	議事に入ます前に、事務局より報告があるということですので、報告をお願いいたします。
事 務 局	平成 29 年度決算の監査報告を行う
会 長	では報告事項(1) 前回会議で提出された課題への対応について事務局より説明をお願いします。
事 務 局	(資料確認・資料に基づき説明) 対応 (1) として、くるりんばすの定期券を事前購入出来るように制度変更を行うことを説明。 対応 (2) として、マスコミ、メディアを活用したくるりんばすの PR を実施したことを説明。  対応 (3) につきまして、はじめに、中部運輸局愛知運輸支局の二輪様より全国の公共交通の現状についてご説明をいただけたらと思います。
会 長	では二輪委員、ご説明よろしくをお願いいたします。

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
委 員	<p>愛知運輸支局の二輪です。前回会議で「全国的に最近公共交通が疲弊しているというような話をよく聞くが、実際どのような状況なのか説明してほしい」というご要望がございましたので、お手元の別添資料1に沿ってご説明いたします。地域公共交通の全体の状況として、近年モータリゼーション等の発達に伴い自動車の利用が増加しており、35%程度であった自動車保有率は現在69%にまで達しています。</p> <p>一方で、公共交通の利用率に関しましては30%程度にまで落ち込んでいるというような状況でございます。当然、公共交通の利用者数も過去に比べて大幅に減っています。また、路線バス事業者の65%、鉄道事業者の74%が赤字となっています。</p> <p>路線網についても、バス路線は、2007年度から約1万3991キロの路線が廃止されております。鉄道も、2000年度から40路線879キロが廃止されているような状況となっています。中部地区では、桃花台新交通や岐阜地方の名鉄線の一部などが廃止されています。</p> <p>なお、約1万3991キロのバスの廃路線は、復活していない路線のみの数字となっています。路線廃止数は下げ止まりになっていますが、これは国や自治体が路線バスに補助を入れて維持をしたり、コミュニティバスとして自治体が走らせ始めたりするなど、不足分を自治体が補っている格好になっているものが多いです。</p> <p>事業者単体ではやっていけないという状況に変わり無く、最近では人材不足問題により収支が悪くない路線でも運転手不足で撤退せざるを得ないという路線も出てきております。</p> <p>以上のように、バス・タクシーともに厳しい状況にあります。今回、公共交通会議では日進市の皆様に公共交通について考えていただいているわけですが、いかに必要な路線を維持し、乗っていただけるような仕組みとするかを考えて頂き、皆様に乗っていただくことで支えられるような仕組みとなるよう、良い議論をお願いいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。では、日進市の状況について事務局の方お願いします。</p>
事 務 局	<p>ありがとうございました。全国の状況についてお話しいただきました。では、日進市の状況についてご説明いたします。</p> <p>(資料に基づき説明)</p> <p>くるりんばすの事業拡大の裏で、過去20年間で名鉄バス12路線が撤退したことを説明。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。前回提出された課題の対応についてのご説明でした。定期券の事前発売、メディア対応、国や日進市の動向についてでした。ご質問、ご意見はございますか。では、小宮山委員お願いします。</p>
委 員	<p>二輪さん、ご説明ありがとうございました。一つご質問です。モータリゼーションの増加ということで、自家用車が非常に増えてきているということでしたが、これも頭打ちになってきているのではないのでしょうか。私の勘ですが、5年先には少し下がるのではないかなと思っております。というのは、高齢化が進み75歳～85歳に団塊</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>世代が入ってくることで、免許証の返納という問題が発生します。地域バスが増えたというのも、自分で車が運転できなくなる人が増えているからだと考えています。自分の周りを見てみると、返納するときに半分以上は都会へ移っています。そのため、日進市の人口は現在増加していますが、しばらくすると頭打ちになるだろうと思います。バスだけでなく、免許証を返納すると買い物で困っている人、買い物難民も多いので、こちらを解決することも重要だと認識しています。</p>
会 長	<p>では、二輪委員、お願いします。</p>
委 員	<p>小宮山委員、ご指摘ありがとうございます。委員のおっしゃる通り、ここ数年で車の登録台数は頭打ちになってきております。若い世代が車を持たない、また、高齢者が車を手放していることによるものと思われまます。ご指摘の通り、現状ではバス・タクシー・鉄道といった公共交通事業者が疲弊してきて体力が無いような状況でございます。今後、公共交通を利用される方々が増えてくると予想されますので、今からしっかりと制度設計をしていかないと、今後破たんするということも起こり得ると思います。そのようなことを含め、皆さんに日進の公共交通をどのようにしていくのか、しっかり考えていただくことは重要だと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。これからも公共交通の重要性はもっとも増してくるということですね。今、世界中で若者が外に出歩かなくなっているという現象が問題となっています。これは日本も例外ではなく、そもそも交通手段を使わないということです。情報社会の弊害、とも言えますでしょうか。その他ございませんか。</p> <p>先ほど説明していただいたように、定期券も事前購入ができるようになりました。また、マスコミにも一生懸命アピールしているということです。そして、公共交通の厳しさというのは、説明いただいた通りです。今後の日進市の公共交通を皆様と考えていきたいと思ひます。</p> <p>では、次の報告に移ります。平成30年4月以降の運行実績についてです。お願いします。</p>
事 務 局	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>平成30年4月以降の利用者数、運行収入について、平成29、28年度と比較しながら説明。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。くるりんばすの運行実績としてご説明いただきましたが、これについて何かご質問等ございますでしょうか。</p> <p>先ほどございました通り、一部の路線の利用者が大きく減っていますが、これは名鉄バスや日進中央線に移ったのではないかというお話がございます。実際日進中央線は増加しています。ただ、今回は間に合わなかったため名鉄バスの他の路線についての状況が分からないですが、次回から名鉄バスさんの利用状況もご報告いただけたらと思ひます。</p> <p>それでは、議題に入っていきたいと思ひます。まずは(1)日進市地域公共交通再編実施計画フォローアップ調査の実施についてです。お願いします。</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
事 務 局	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>再編実施計画のフローアップ調査について、名城大学と共同で実施すること。配布部数3,000部、予算944,400円を見込んでいることを説明。アンケートの概要、案を示す。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。フォローアップ調査ということで中間ではございますが、市民の皆様のご意識やご意見を伺おうということです。アンケートの文面については、今日机上配布ということで十分ご確認いただけないかもしれませんが、何かご意見等あればよろしくお願ひします。では、小宮山委員お願ひします。</p>
委 員	<p>費用のかかるアンケート調査を安く引き受けていただき、先生ありがとうございます。この調査を行うことは大変意義があると思います。しかし、実施目的のところにこの調査の結果を参考に来年度以降、路線の部分修正案を策定していきたいという表現がございます。部分修正案の策定ということは、今回のプロジェクト(※全編再編)は順調であり、あとは微調整でいいですね、というようにとれます。私は、再編から1年半、これが必ずしもうまくいっているとは思えません。料金2倍という急激な値上げをしました。これは、市長が言うには、福祉にたくさんお金がいるために、くるりんばすだけに多くのお金はかけられない。利用者も応分の負担をしてくださいねということでした。その話は理解できますが、では市の支出は減っていると思っていたら、それも若干減っている程度でした。実は、平成29年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要の3ページに、公費負担額、収益率、事業効果、利用者数などについて書かれており、7ページには交付負担率が再編から半年しかたっていないので集計できないと書いてあります。1年経ったが、これが出ていないが、集計して総括すべきではないでしょうか。</p> <p>もう一つあります。再編後全体で前年比いくらだと書いてありますが、平成29年11月に大型商業施設ができたことで増加が見込めると書いてある。しかし、私たちはこのようなものに頼るのは間違っていて、他人任せな計画は私非常に腹が立ちます。この仕組みをどう作るかというのが私たちの役割だと思っています。</p> <p>話を戻します。計画に書かれている平成32年度の目標はあるので、これと現状を比較していく必要があるのではないかと思います。このメンバーでチェックしていこうとではないですか。現行の制度がうまくいっているか、微調整でいいのか確認ができるではないですか。いかがでしょうか。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。まず、計画に関しては網形成計画という4年間の計画を持っています。そして、1年1年の計画については、毎年6月確保維持計画というものを出しています。</p>
事 務 局	<p>目標等の数値は、毎年一年ごとの利用者数等は出していますので、目標との比較はこの数値を利用することで可能です。ただし、くるりんばすの利用者数の目標の他にも、様々な目標がございます。例えば、くるりんばす利用者数が減ってしまったとしても、そのほかの名鉄バス日進中央線など基幹バス路線の利用者数が増加したとしたら、</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>市内全体での公共交通利用者の目標という意味では達成されるという可能性もございます。また、すべてを一年ごとに評価するというお話になりますと、毎年400万円近くかかる調査を行う必要があるということにもなります。運行収入2200万円に対してそれはいかがかということにもなります。毎月、利用者数、運行収入、次回からは名鉄バスさんの利用状況を報告することによって、日進市全体の公共交通が改善しているのか後退しているのか皆さんで見てくださいと思います。</p>
委 員	<p>後でいいから教えていただきたいのですが、過去の資料をひっくり返して一年間の費用をみてみたのですが、これが非常に難しいです。国の補助金、市の負担金、そして中央線の赤字負担分を足しても、名鉄の分は半年分しかない。一年間分の計算をするにはどうしたら良いのでしょうか。私でも分かるように教えてください。</p> <p>あと、これ大事な話なのですが。先生には申し上げにくいのですが、三本木線が減りました、ただし中央線が増えました、利用者が移ったのでまあまあではないかということにして、事務局からもそのような発言がありました。私三本木に住んでいます、三本木に住んでいる人がバス乗れないからと言って、中央線乗りませんよ。だから、数はそうかもしれないけど、やっぱり減っているところは減っているところで問題です。増えているところはそれで評価すればいいのですが、こっちは減っているが、こっちは増えているから良いという理屈はないと思いますよ。</p>
事 務 局	<p>三本木線につきましては、中央線ではなくて名商大線に移っているというように説明させていただきました。つまり公共から民間路線へ移っているのではないかという推測です。実際に電話などでも「くるりんばすが使いにくいから名鉄バスに乗ってるわ」などという意見も出てきています。私どもの本当の狙いの半分はそこにございまして、それが失敗なのか成功なのかという話になった時に、やはり12路線名鉄バスが撤退しており、利用者数全体を考えれば名鉄バスは動脈で、我々くるりんばすはこの動脈につなぐ、毛細血管でございます。そういったところを含めてやっていますので、目標がうまくいった結果、くるりんばすの利用者が減るといったことも十分に生じます。驚が空から見渡すように全体を考えていただけたらと思います。</p>
委 員	<p>三本木線が名商大線に流れたといいましたが、数字つかんでいるのですか？</p>
事 務 局	<p>数字については、前回説明させていただいたように、10%程増えており、1万数千人増えています。この増え方はかなり異常、というより大幅に伸びている数字で、名商大―赤池駅は若干落ち込んでいる一方で、くるりんばすの再編があった部分について（※名商大―米野木）は増えています。この数字の増え方をみると、くるりんばすの利用者が名商大線に移ったと考えられます。</p>
委 員	<p>私もその住民ですから申し上げます。米野木駅に行くのに100円で30分くらいかかりました。名商大のバスは、290円で10分で行けて本数も多かった。だから、年寄りには時間があるときはくるりんばすで行っていたけども、くるりんばすが200円になったから90円しか変わらなくなった影響が大きいのだと思います。</p>
委 員	<p>すみません、岩崎線もだいぶ減っています。今、動脈を生かすために毛細血管をと</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>いう話をされましたが、私たち市民は毛細血管なのですか？私たち市民は、本来ならくるりんばすを利用して移動したいという考えがあります。中央線では距離に応じて料金が異なり、赤池駅—古戦場が540円というのは少し高くて乗れないかなと思います。日進市としては、くるりんばすをもう少し利用しやすい形にしてほしいです。</p> <p>今のままでは使いづらいです。たとえば、市役所で時間に余裕を持って乗継ができるようにしていただけるようにしてほしいなと思います。日進駅でも、赤池線—米野木線が乗り継げるときとそうでない時があるので（米野木線は複雑になっていました）もうすこし単純にならないものかと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。運賃の差というのは確実にありますよね。できるだけ安く乗ることができればそれに越したことはないと思っているわけですが。しかし忘れてはいけないのは、くるりんばすのひとり勝ちというのは決して良い状態ではないということです。そこが一番難しく、では、そのバランスをどうとるかというところだと思うのです。その中で今回一乗車200円としながらも、一方で不便を強いてしまっている、あるいは、ダイヤ路線によって不便を強いているところもありますので、再編実施計画が終わる32年度に向けて修正を加えようと。そこまでは、まずは様子を見ながら、さしあたっては部分的な改良をしていこう、という範囲に今のところはなっています。ただし、あくまで地域公共交通会議のこの場で、皆さんが絶対に変えるんだ、あるいは利用者の皆さんのほとんどが変えろということであれば変えることは可能です。そのために今回アンケート調査を行いますし、毎年利用者の方にご意見を聞いています。ただ、結構喜んでいらっしゃる方もお見えになるのです。そこが非常に難しいところで、またアンケート調査の結果が出てから、皆さんに考えていただければと思います。何か、事務局からありますか。</p>
事 務 局	<p>先ほど、毛細血管という話は、市民の方が毛細血管というわけではありません。毛細血管の網を張り巡らせるにあたり、毛細血管が動脈と平行になってしまえば、本来担わなければならない毛細血管の役割を担えなくなってしまうため、動脈と平行にしないように張り巡らせようとしているということです。先ほどもありましたが、過去の再編ではとにかく、くるりんばすを良くしよう、くるりんばすをどう改善しようかというところばかりに焦点が当たっていました、しかし、今回の再編では、民間バス路線の撤退が続いていることも踏まえて、やはり民間で担えるところはなんとか民間で担っていただこうと考えての計画となっております。くるりんばすの事業規模は、他市町と比較した場合、再編前の50万人という数字は、春日井市や岡崎市などの中核市よりもはるかに大きい数字です。その分、利用者を民間から奪ってしまっていたということも言えますので、やはりそのへんは機能分担していく。民間では担えない部分に特化してやっていくことによって、民間バス路線、鉄道、そして市つまり毛細血管と、これがかみ合っようやく健康な体ができあがるという発想でありますので、ちょっと考え方が前回の再編とは変わっていることはご理解いただきたいと思います。</p> <p>実際に民間が撤退すると非常に大きな問題が発生いたします。先日、新聞にもJR</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	九州という大きな動脈が減便を決定した結果、通学にも支障が出る、通勤ができない、常にすし詰め状態と言う大問題が起きているといった記事も出ていました。そのようなところは何としても守っていききたい。そのために、知恵を絞ってやっていくようにしていきたいと考えます。この会議は、日進市における役割分担を考えていくような会議となっています。そういう意味で、我々は毛細血管としての役割をしっかりとやっていきたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
会 長	<p>よろしいですかね。難しいですね。現実を言うと、ほとんどの方は車で移動されていて、くるりんばすにそんなに税金をかけることを必ずしも是と思っていない方もいるという現状があるわけです。もっと言うと、関心さえ持っていない。その中で、ここのテーブルについている方々はすごい関心を持っていらっしゃる方ばかりで、もっとよくしたいと思っていただいている方々です。では、市民の方全員が関心を持っているかと言えば、そうではないですね。そのバランスが難しい。ですから、たとえば双方向で30分に1本または20分に1本のバスを張り巡らせて、100円にしてしまおう、もし多くの市民の方がそれに税金を払おうよと、そういうことになれば実現できますが現実はそのような状況ではない。予算制約がある中で、何ができるかというのを皆さんで知恵を絞りながら考えていかなきゃいけないということになってくると思います。ここまで来ると政治的な問題になってくると思いますが、もっと言うと市民の方の選択になります。多くの市民の方が、そういう街にしていくのだということであれば実現していくのだろうなと思います。ただ、現実には皆さんご存知のようにほとんどの方が車を利用されていて、バスはちょっと困っている人が少し利用されているというような感じで、それならある程度税金出してもいいよというような感じかもしれません。</p> <p>そこを確認するために今回は、これだけバスに税金を出してどう思うかというところも調査していきたいと思っております。とはいえ、問題があることは事務局も十分認識しておりますので、大きく変えるというのはすぐには難しいですが、少しずつ直していこうということです。</p> <p>それから、費用の件ですが、バスの会計年度は10月から9月で、行政の会計年度が4月から3月になっているためズレが生じていて、これが難しいのです。これは、どう合わせようとしても合わないんですね。補助金を行政の年度にすると合わなくなる。何とかうまく見せられる方法はありませんか。</p>
事 務 局	<p>次回からは、一年間の数値が出てくると思います。集計期間は半年ズレますが、年間の支出額としていくらか中央線に補助したかということに切り替わってきますので、より次回からは分かりやすくなるかなと考えております。今回はたまたま、4月から9月までは民間路線として、その前の10月から3月まではくるりんばすとして動いていたという変則的な扱いになっていますので、わかりにくい状況になっております。これは次からクリアになりますので、また見て頂いて、中央線に対してもいろいろ考察をしていただけたらなと考えております。</p>
会 長	いずれにしても、今度分かるような資料を作っていただきたいと思っております。それか

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>らもうひとつ、小宮山委員が外的要因に期待するな、まずいだろというご指摘をされていましたが、おっしゃる通りで、それとは別に、この会議として、あるいは市として何がやれるかということは当然書いていかなければならないと思っています。ただそれもですね、1月の会議で、今年はこれで行きますということを、承認をとらせていただいております。今年もまた1月か12月に同じことをやりますので、その際には我々に何ができるのか、皆様ご提案いただけたらと思います。その際はよろしくお願いたします。他に何かありますでしょうか。では、二輪委員よろしくお願いたします。</p>
委 員	<p>愛知運輸支局の二輪です。運賃の話が出ましたので、補足させていただきます。確かに、コミュバスなどの公営交通に比べて、民間の事業者の運賃は非常に高く感じてしまうことがあろうかと思っています。バスの運賃、鉄道やタクシーもそうですが、実は民間運賃ということで国土交通省が全部中身を見ております。見る上でのポイントとしましては、いわゆる公共料金と同じような考え方でみさせていただきます。ぶっちゃけた話が、儲けすぎないように必要な経費を積み上げて、また安全を担保した上で運行ができて、事業者にも少し利益が出る範囲で運行するためには最低これくらいの費用が掛かりますよという視点から出てきている費用です。裏を返せば、あの運賃をとらないと、安全で安心に運行ができないということになります。そのあたりをご理解いただけたらと思います。そうすると、では、コミュバスはなぜ安く運行できているのかという話になりますが、それはどこかの誰かが負担しているという格好になります。利用者が負担しないのであれば、当然自治体さんや場合によっては国が負担するという格好になります。どこかの誰かが負担するという格好に最終的にはなりますし、当然税金で支払われるお金というのは、まわりまわって皆様が納税していただくお金になっていると、その辺を理解していただいたうえで、無駄な路線やあまり人が乗っていない路線などを廃止して整理するというのも一つの考え方ですし、民間でできるものは民間にやっていただいて、その分民間でお金を使っていただくという考え方もあります。いろんな考え方がございまして、どれかが正解というのはございませんが、一つ誤解していただきたくないのは、コミュバスを市町村によっては無料でやっているところもございしますが、市町村がやれば安く走らせられるというのは間違いで、誰かがどこかで負担しているということだけは理解していただきたいなと思いますので、その辺も含めてご検討いただけたらと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。運賃高い安いとかいろいろあります。あまり余計なことを言っはあれですが、そもそもヨーロッパでは公共交通は赤字が当たり前で、税金を投じて安く乗ってもらおうと、それはなぜかという見かけの赤字黒字ということ以上に社会的便益があるという考え方なのです。ただ、残念ながら日本はそうはなっておらず独立採算になっていますので、こういう議論になっていますが、果たしてどちらがいいのか。実は、国民ひとりひとりが、市民のひとりひとりが決めることで、大勢の人々がどう思うかということだと思えます。その他いかがでしょうか。では、寺田委員。</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
委 員	3千部配布するということですが、大体どのくらい返ってくるものなのですか？
事 務 局	おおむね3割程度という認識です。ただ、今回これを少しでも向上させるために、粗品を付けることで「せっかく回数券も付けてきたし、書いてあげるか」と思わせるようにしたいと思っております。
委 員	30%しか返ってこないのことに驚きです。これだけお金も手間もかかっているのに……。おっしゃる通りで少しおまけがついていると、関心は上がるので良いかと思えます。それで意見なのですが、アンケートのお願いの前段のところに、あなたの声ができる限りの範囲で反映されますよといった、何か訴えかけるような文章を入れると、もう少し良くなるかなと思いました。言いたいことは山ほどあると行く先々で聞くので、そういう人は書いてくれると思うのですが、関心がないということだけで返さない人からも返って来るのではと思います。これだと、面倒くさいな、結構あるなと思うでしょうし、乗らない人からすれば200円の回数券も魅力がないと思うので、書ける範囲は限られると思うのですが、ギリギリのところまで踏み込んだ、訴えかけるような文章があるといいなと思いました。
会 長	ありがとうございます。意見を反映できると書き切ることにはできないのですが、「貴重なご意見を聞きたい」という趣旨をもう少し出せるようにしていきましょう。
事 務 局	寺田委員さんからは毎回いいご意見を頂きます。実は回数券を付けるために、一つこれとは別の文章を付けようと思っております。皆さんへの回答に対するお礼の言葉、お礼を込めて贈りますというのを書こうと思っております。その中に、今おっしゃったような、「あなたの声が次のバス路線に反映される」と言うような表現を盛り込めるのではないかと思います。今回のご意見を参考にさせていただきたいと思っております。ありがとうございます。
会 長	ありがとうございます。では、そのような形で対応させていただきたいと思っております。では、お願いします。
委 員	回数券を1枚つける（※200円分のこと）ということでしたが、一枚使い、帰りは自費で帰ってこないといけないということになりますので、乗る人は少ないかと思えます。いつも使っている人はいいのですが、一度乗ってみましょうということで、乗ってみて帰りは200円払って帰ってこないといけないとなると魅力がないかなと思うのですが、いかがでしょうか。
事 務 局	本当は400円つけたいところですが、やはり予算の問題もあります。狙いとしては、どこかに出かけた帰りにちょっと乗ってみようとか、せっかく手元にあるから乗ってみよう。乗ったら帰りも乗らなくてはならないので、そこを負担していただく。今度は自分のお金で乗っていただく。こちらとしても利用促進という面もありますし、自分のお金で乗っていただくことによって、そのことが却って、その人たちの利用につながっていくのではないかと考えております。タダだったら乗るけど、お金を払うなら乗らないよというのは良くないのではないかと最近言われていまして。実は市のいろんなイベントや講座でも、お金を取るというような方針でやるが増え

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>てきています、それが狙いでもあります。</p> <p>予算の兼ね合いもありますが、とにかく、一度自分で乗ってみる、ということを実践していただきたいという思いを込めて贈ろうと考えております。</p>
会 長	<p>200円なら60万円ですが、400円だと120万円になってしまうと、なかなか、そのあたりも厳しいので。それも結局、僕も日進市民ですが、我々が払っている税金から払われているということになりますので。</p> <p>そのほかに何かお気づきの点などございましたら。では、二村委員お願いします。</p>
委 員	<p>今まで、運転手の方などが障がい者の方々について理解していただけることが少なかつたのですが、僕が委員になったこともあるかもしれませんが、最近は運転手の方も理解がありますので、ありがたいと思います。僕が委員になったせいかとも思います。</p>
会 長	<p>おっしゃる通りだと思います。二村委員さんからいつもここで苦勞されている点や問題点をお話しいただけるので、名鉄バスさんも真摯に受け止めて、対応いただいている結果だと思っております。これからもお気づきの点などありましたら、是非お話しいただきたいと思います。それから是非、名鉄バスさんも、運転手さんに、そのように、ご丁寧に対応いただいているとのご意見があったことをお伝えください。ありがとうございます。</p> <p>その他いかがでしょうか。よろしいでしょうかね。では、これを持ち帰っていただいて、ここには11月5日回収とありますが、これは少し後ろにズレるかもしれません。しかし、せっかくなので皆様のご意見をお聞きしたいと思いますので、9月10日までに、お気づきの点などあれば事務局のほうにご連絡ください。</p>
会 長	<p>他にご意見はございませんか。</p> <p>ご意見も無いようですので議題（1）日進市地域公共交通再編実施計画フォローアップ調査の実施について決議を行いたいと思います。ご意見などございますか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>異議無しと言うことで議題（1）につきましては可決と致します。</p> <p>では、続きまして、議事（2）くるりんばすの利用促進事業について、事務局よりご説明お願いいたします。</p>
事 務 局	<p>（資料に基づき説明）</p> <p>くるりんばすの利用促進事業として声優による車内案内を実施することを説明。</p> <p>委託先：株式会社デイリーインフォメーション中部</p> <p>委託金額：216万円</p> <p>を予定していることを説明。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。前回もこの件に関しましては頭出しさせていただいておりますが、何かご意見等ございますでしょうか。では小宮山委員。</p>
委員	<p>この一本の尺はどのくらいでしょうか。</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
事 務 局	尺はバス停とバス停の間に話せるような尺になりますので、1分半～2分の間になるかと思います。ただ、本数は7～9本程度作れるかと思います。全路線共通でお話いただけるものの他に、この路線でしか聞けないというものも2本程度作ろうかと思っています。
委 員	開始時期と終末はいつですか。
事 務 局	<p>今回の承認を得てからでないと言算執行ができないため、まだ契約していない段階であります。ただ、今年度の事業であるということ踏まえますと、3月では遅いため、できれば1月中には実施したいと思っております。</p> <p>本来であれば、こういう契約は1年契約で、1年経ったら使えないということが多いのですが、何とかそれは、少なくとも路線が今後再編などで変わるくらいまでは、延長して使わせてくださいとお願いをしているところであります。これが流れている間は、マスコミなどにもPRしていきたいと考えております。</p>
委 員	<p>その他何かありますでしょうか。話題作りで、無関心層の関心を呼び寄せようと、こういう作戦でございますが。よろしいでしょうかね。ありがとうございます。</p> <p>他にご意見はございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>特にご意見もございませんでしたので、ご承認いただいたということで進めさせていただきます。ありがとうございます。では、議題はすべて終了いたしまして、その他に移りたいと思います。その他、2件あるようです。ご説明よろしく願いいたします。</p>
事 務 局	<p>(資料に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風21号上陸時の対応について</li> <li>・にっしん夢まつりのバス運行について 説明を行う。</li> </ul>
会 長	<p>ありがとうございます。台風の裏方でこのようなことがあった、ということでした。夢まつりもそうですが。</p> <p>では、こちらについて何かご質問等ございますでしょうか。小宮山委員、お願いいたします。</p>
委 員	台風のときは、本当にやっていただきありがとうございます。助かった人が多いと思います。このような運休の情報というのは、スマホで見られるのですか？
事 務 局	運休の情報なのですが、まずは災害ブログのほうに情報をあげました。また、台風24号のときは、あらかじめ運休すると決めましたので、駅など大きなところに貼り紙を貼って対応することができました。ただし、21号のときは走行中に突然運行中止という状況になってしまいましたので、これは災害ブログに上げるのが限界でした。ただ、特にその点に関しましては、鉄道はもっと早く止まってしまっていたので大きな苦情なく対応できたかなと思います。
会 長	ありがとうございます。ちなみに、ホームページには出ていましたか。
事 務 局	ホームページなのですが、実は出そうと思って打ちかけたところで、うちの情報担

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>当に確認しに行ったのですが、基本的には市のホームページは1時間に一回自動で更新がかかるのでした。それを手作業でやれば30分くらいで更新できると。ただし、情報を取り下げるときにも同じだけ時間がかかる、職員が残っていても30分、帰庁していれば1時間最大でかかりますと言われました。これでは、運行再開した場合に、再開したにも関わらずバスは止まっています表示されることになってしまいます。これでは再開時の情報の伝達が逆に遅れてしまうのではないかと思います、即時性のあるブログだけで報告するという形をとりました。</p>
会 長	<p>わかりました。実はわたし、周辺の自治体のホームページを見たのですが、どこも上がっていませんでした。動いているかな、どうかなあ、たぶん止まっているのだらうなあと思っていたのですが、そういう状況があるんですね。ちなみに、名鉄バスや名古屋市交通局なんかは全部NHKなどのテレビのテロップに運休などと出るわけですね。すごいわかりやすいですよ。では、くるりんばすやじゅんかい君はどうだろうと思ったのですが、普通ホームページ見ますよね、くるりんばすなんかの。でも何も上がってなくて。なるほど、そういう事情があるわけですね。</p>
委 員	<p>でも、これは本当課題ですね。特に思うのは雪が降った時。1時間遅れなんかできたとき。来るのか来ないのか情報知りたいですよ。いろいろ災害がありますが、ちょっとそれも研究しましょうよ。</p>
会 長	<p>では、二輪委員お願いします。</p>
会 長	<p>愛知運輸支局の二輪です。台風の対応、ご苦労様でした、お疲れ様でした。それで、1つ私から指摘というか、提案の話なのですが、たとえば台風の場合、運休されたのに情報が伝わらず、バス停で待たれている間に罹災されてしまうということを考えなければならぬと思います。そういう意味と、また混乱を防ぐと意味もあり、鉄道とかバスなどは早めに運休の情報を出して、早い段階で、極端に言えば前日から明日はもう走りませんなどと言って告知しております。当日、駅やバス停で待たれる方を極力減らして混乱を避けるという考え方でやっているはずですよ。ですので、確かに直前まで運行して救うということもありますが、一方で動くかどうかわからない状況で、バス停でお待ちになった方が、暴風や洪水、土石流なんかで被災されたら目も当てられないような状況ですので、なかなか判断が難しいとは思いますが、考慮していただいた上で、運休の情報を、広く早めに公表していただくことが重要かと思います。そこで課題になってくるのが、小宮山委員もおっしゃられたように、いかにして周知するかという点だと思いますので、この辺も含めて今後検討していく必要があるのかなと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。愛知県さん、その辺のところ、県をあげて何かやろうとかございませんか。いろんな自治体のコミュニティバスいろいろご担当されていますが。各自自治体ごとの対応では不十分だと思います。</p>
委 員	<p>難しいですが、災害に関しては防災局という専門の部局がございますので、そこどうにか連携といいますか、協力等仰ぎながら方法を探っていきたいなどは感じてお</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	ります。しかし、現状何かされていますかと聞かれますと、申し上げにくいところです。
会 長	私も災害発生時の情報伝達は、まだこれからだなと思っていて、最近の流れとしては、前もって運休する計画運休というのものが出てくるようになってきています。いま二輪委員が言われたように、自治体コミュニティバスもそういう方向で進むのも一つですよということでありました。でも、そうではなくて、急に無理だということもあます。そういう時にいかにして待っているお客さんに伝えるかということも課題なのです。でも、その仕組みを自治体で作るのは難しいので何らかの形で検討して、支局さんにもやっていただくとか、そういう形もあっていいのかなとは思っています。
事 務 局	現状、先ほど申しましたようなホームページのタイムラグの問題がありまして。どこの自治体さんもそうかもしれませんが。ホームページに上げたことによって、逆に古い情報が残ってしまう。これは市全体のシステムの在り方の問題でもありますので、即時性を持たせるような方法が可能となれば、より広く、素早く伝えられるようになるのかなと思っています。そのあたりは、庁舎内のシステムの検討委員などに召集されることも多々ありますので、そういう場で、即時性を高めるような取り組みを市として進めてもらえるように働きかけていければなと思っています。
委 員	できれば、コミュニティFM、これ日進はないですが、これあるといいですけど。今の状況の中で、CCNetに情報流すなんてことは可能ではないですか。受け入れてくれるかな。だめかもしれないですが。どうでしょう。
事 務 局	そうですね。一度聞いてみたいと思います。それは非常にいいご意見だと思います。その発想は、少し欠けていましたので。これも、機会をみて話してみたいと思います。
会 長	ぜひお願いします。その他いかがでしょうか。では、寺田委員お願いします。
委 員	災害の時も、大きなイベントの時も本当に大きな役割を担っていただいて、皆さんご自身も危険なのに、働いていただいていつもありがとうございます。で、もう一つお礼というか、うれしかったのは、会議の報告事項のところで、私が周りの人たちにできる限りで聞いてきて、お話したことにちゃんと向き合って、考えて、具体策まで提示していただいたことが、とてもうれしかったです。帰ってその意見をもらった人に、こういう風だったよということを伝えていきたいと思っています。1つアンケートについて確認ですが、これって私たちの団体の中で、案の段階のこのアンケートを共有しても大丈夫ですか。一人で考えるより、アンケートに慣れているメンバーもいますので、見てもらって、意見があればほしいなと思ったのですが、まだ案だから駄目だとかありますか。
会 長	大丈夫です。これ公開資料ですので。全部が全部反映できるかはともあれ、意見としてぜひいただければと思います。
委 員	大丈夫ですか。ありがとうございます。
会 長	その他いかがでしょうか。ありがとうございます。ということで、こういったことを裏方やっているということをしつかり認識して、感謝したいと思います。ありがとう

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>ございました。以上ですべての議題が終了しましたが皆様のほうから何かございますか。</p>
委 員	<p>来月、バスの就職相談会がありますので、お知り合い等いらっしゃればご紹介いただけたらありがたいです。</p>
会 長	<p>ということです。バスの運転手になろうということでよろしく願います。そのほか皆さん、全体通して何かございましたらお伺いします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>どうもありがとうございました。以上で予定の議題すべて終了いたしました。今日もたくさんのご意見いただきましてありがとうございます。これで、私の進行を終了したいと思います。それでは、進行を事務局にお返しいたします。</p>
事 務 局	<p>皆様どうも、ありがとうございました。おかげさまですべての議事につきまして、採決をはかっていただくことができました。長丁場となりましたが、以上をもちまして、平成30年度第2回日進市地域公共交通会議を終了したいと思います。なお、次回の会議につきましては12月下旬から1月上旬ごろの開催を予定しております。時期がまたまいましたら、ご通知を差し上げますので、次回もどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。</p>
	<p>(閉会 11時26分)</p>